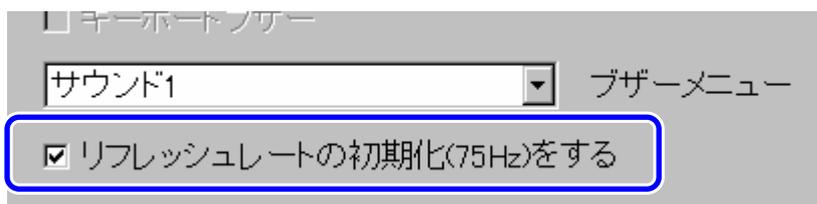


# QSS-35 シリーズ Ver. 6.00

## 新機能の説明

- (1) モニターのちらつきを抑制するために、「機能選択」画面の「表示・操作」タブに「リフレッシュレートの初期化(75Hz)をする」の項目を追加し、本製品起動時に、リフレッシュレートの初期化を行うかどうかを選択できるようにしました。

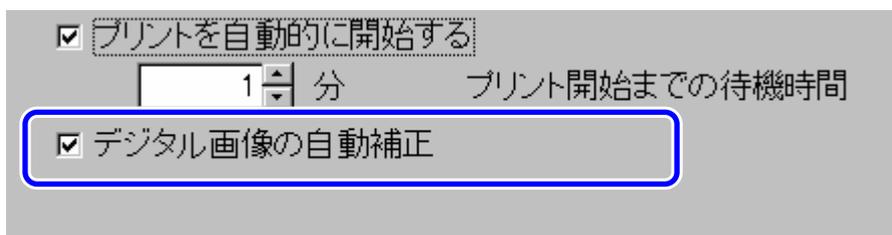
初期値は、チェック有りで、チェックを外した場合、PC の起動時にリフレッシュレートの初期化を行いません。



チェックあり	本製品起動時に、リフレッシュレートの初期化を行い、リフレッシュレートの設定を 75Hz にします。(初期設定はチェックありです。)
チェックなし	本製品起動時に、リフレッシュレートの初期化を行いません。

「リフレッシュレート」とは、モニターが 1 秒間に画面を書き換える回数です。単位は Hz で、リフレッシュレートの設定が 60Hz のモニターは、1 秒間に 60 回画面を書き換えます。リフレッシュレートの数値が高いほど、ちらつきを抑えた画面を表示することができます。

- (2) 「機能選択」画面の「ネットオーダー」タブに「デジタル画像の自動補正」の項目を追加し、ネットオーダーモードを使用して受け付けたデジタル画像に対して、「デジタル画像の自動補正」を行うかどうかを選択できるようにしました。



チェックあり	受け付けた画像に対して、自動補正を行います。
チェックなし	受け付けた画像に対して、自動補正を行いません。 (初期設定はチェックなしです。)